

- Yamamura, Ian D. Meng : The dry eye enhances cold cell sensitivity to capsaicin. 第 92 回日本生理学会大会, 神戸, 2015 年 3 月 21-23 日, 第 92 回日本生理学会大会プログラム・抄録集, 2015.
- 6) 渡部平馬, 風間龍之輔, 浅井哲也, 石崎裕子, 福島正義, 興地隆史: 各種 CAD/CAM 用歯冠修復材料の光透過性について. 第 33 回日本接着歯学会学術大会, 神戸, 2014 年 12 月 13 日-12 月 14 日, 接着歯学 31(3) : 178 頁, 2014.
- 7) 網谷季莉子, 中島貴子, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 塩見 晶, 藤井規孝: ロングスパンブリッジを製作した一例. 第 7 回総合歯科学会学術大会, 大阪, 2014 年 11 月 29 日, 第 7 回総合歯科学会学術大会プログラム集 : 55 頁, 2014.
- 8) 大澤亜美, 石崎裕子, 中島貴子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 塩見 晶, 藤井規孝: 咬合支持域を考慮して即時義歯を製作した一症例. 第 7 回総合歯科学会学術大会, 大阪, 2014 年 11 月 29 日, 第 7 回総合歯科学会学術大会プログラム集 : 56 頁, 2014.
- 9) 塚田志織, 伊藤晴江, 石崎裕子, 中島貴子, 奥村暢旦, 塩見 晶, 藤井規孝: 新潟大学で実施している臨床研修歯科医評価方法「ポートフォリオ」について. 第 7 回総合歯科学会学術大会, 大阪, 2014 年 11 月 29 日, 第 7 回総合歯科学会学術大会プログラム集 : 81 頁, 2014.
- 10) 高橋賢人, 奥村暢旦, 石崎裕子, 中島貴子, 伊藤晴江, 塩見 晶, 藤井規孝: 診断用ワックスアップにより審美性の検討後 Br 製作を行った症例. 第 7 回総合歯科学会学術大会, 大阪, 2014 年 11 月 29 日, 第 7 回総合歯科学会学術大会プログラム集:92 頁, 2014.
- 11) 永井康介, 奥村暢旦, 石崎裕子, 中島貴子, 伊藤晴江, 塩見 晶, 藤井規孝: 新潟大学医歯学総合病院における歯科医師臨床研修ポートフォリオ評価について. 第 7 回総合歯科学会学術大会, 大阪, 2014 年 11 月 29 日, 第 7 回総合歯科学会学術大会プログラム集 : 95 頁, 2014.
- 12) 渡部平馬, 風間龍之輔, 浅井哲也, 金谷史夫, 石崎裕子, 福島正義, 興地隆史: CAD/CAM 用ハイブリッドレジジン材料の透過光量の測定:組成, 厚さ, シェードの影響. 第 25 回日本歯科審美学会学術大会, 高松, 11 月 21-22 日, 第 25 回日本歯科審美学会学術大会プログラム・抄録集 : 101 頁, 2014.
- 13) 黒瀬雅之, 八田あずさ, 藤井規孝, 山村健介: 乾燥に応答する角膜求心性神経線維における TRPV1 TRPA1 作動薬の影響. 第 56 回歯科基礎医学会学術大会・総会, 福岡, 2014 年 9 月 25-27 日, Journal of Oral Biosciences Supplement 2014 : 207 頁, 2014.
- 14) 塩見 晶, 奥村暢旦, 長谷川真奈, 八田あずさ, 中村太, 藤井規孝: 義歯新製と義歯調整に関する歯科医師臨床研修におけるポートフォリオ評価について. 平成 26 年度日本補綴歯科学会関越支部総会・学術大会, 新潟, 2014 年 9 月 23 日, 日本補綴歯科学会関越支部総会・学術大会プログラム・抄録集 : 10 頁, 2014.
- 15) 長谷川真奈, 山田好秋, 黒瀬雅之, 大竹正紀, 山村健介: 口腔・咽頭内気圧変化の経時記録を用いた機能評価への施用. 日本咀嚼学会第 25 回学術大会, 静岡, 2014 年 9 月 20-21 日, 日本咀嚼学会雑誌 24(2) : 98-99 頁, 2014.
- 16) 奥村暢旦, 中島貴子, 石崎裕子, 伊藤晴江, 塩見晶, 中村 太, 藤井規孝: 印象採得技術教育のための動画教材を用いた新たな試み. 第 33 回日本歯科医学教育学会学術大会, 小倉, 2014 年 7 月 5 日, 第 33 回日本歯科医学教育学会学術大会プログラム集 : 84 頁, 2014.
- 17) 天雲太一, 竹内裕尚, 島内英俊, 小野和宏, 吉羽邦彦, 藤井規孝, 石田陽子, 二川浩樹, 津賀一弘, 田地 豪, 菅井基行, 佐々木啓一, 前田健康, 魚島勝美: 標準化された病態顎模型を用いた客観的歯科臨床技術評価方法の開発. 第 33 回日本歯科医学教育学会学術大会, 小倉, 2014 年 7 月 4 日, 第 33 回日本歯科医学教育学会学術大会プログラム集 : 71 頁, 2014.
- 18) 小田陽平, 石川裕子, 小野和宏, 藤井規孝, 小林正治, 前田健康: 診療参加型歯科臨床実習における web 公開型 e ポートフォリオの開発と運用. 第 33 回日本歯科医学教育学会学術大会, 小倉, 2014 年 7 月 4 日, 第 33 回日本歯科医学教育学会学術大会プログラム集 : 76 頁, 2014.

## インプラント治療部

### 【著 書】

- 1) 小林正治: メッセージ「私のめざす口腔外科」顎顔面口腔領域の形態と機能を再建する. ザ・クインテッセンス別冊口腔外科ハンドマニュアル'14, 188-189 頁, クインテッセンス出版株式会社, 東京, 2014.

### 【論 文】

- 1) Sakagami N, Kobayashi T, Nozawa-Inoue K, Oda K, Kojima T, Maeda T, Saito C: A histological study of deformation of the mandibular condyle caused by distraction in a rat model. Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol Endod 118(3): 284-294, 2014.

- 2) Koyama T, Kobayashi T, Maruyama S, Abe T, Swelam WM, Kodama Y, Hoshina H, Takagi R, Hayashi T, Saku T: Radiation-induced undifferentiated high-grade pleomorphic sarcoma (malignant fibrous histiocytoma) of the mandible: report of a case arising in the background of long-standing osteomyelitis and review of the literature. *Pathol Res Pract.* 210(12): 1123-1129, 2014.
- 3) Miyota S, Kobayashi T, Abe T, Miyajima H, Nagata M, Hoshina H, Kobayashi T, Takagi R, Saku T: Intraoperative Assessment of Surgical Margins of Oral Squamous Cell Carcinoma Using Frozen Sections: A Practical Clinicopathological Management for Recurrences. *Biomed Res Int.* 2014: 823968. doi: 10.1155/2014/823968. Epub 2014 Jun 24.
- 4) Mikami T, Maruyama S, Abé T, Kobayashi T, Yamazaki M, Funayama A, Shingaki S, Kobayashi T, Jun C, Saku T: Keratin 17 is co-expressed with 14-3-3 sigma in oral carcinoma in situ and squamous cell carcinoma and modulates cell proliferation and size but not cell migration. *Virchows Arch.* 2015 Mar 4. [Epub ahead of print] doi: 10.1007/s00428-015-1735-6.
- 5) Takatsuji H, Kobayashi T, Kojima T, Hasebe D, Izumi N, Saito I, Saito C: Effects of orthognathic surgery on psychological status of patients with jaw deformities. *Int J Oral Maxillofac Surg.* in press, 2015.
- 6) Uesugi T, Kobayashi T, Hasebe D, Tanaka R, Ike M, Saito C: Effects of orthognathic surgery on pharyngeal airway and respiratory function during sleep in patients with mandibular prognathism. *Int J Oral Maxillofac Surg*43(9):1082-1090,2014.doi:10.1016/j.ijom.2014.06.010.
- 7) Miyota S, Kobayashi T, Abé T, Miyajima H, Nagata M, Hoshina H, Kobayashi T, Takagi R, Saku T: Intraoperative assessment of surgical margins of oral squamous cell carcinoma using frozen sections: a practical clinicopathological management for recurrences. *Biomed Res Int* doi: 10.1155/2014/823968. Epub 2014 Jun 24.
- 8) Takeuchi G, Kobayashi T, Hasebe D, Funayama A, Mikami T, Saito C: Changes in maximum lip closing force following orthognathic surgery in patients with jaw deformities. *J Oral Maxillofac SurgMedPathol,inPress,2014.doi:10.1016/j.ajoms.2014.04.010.*
- 9) Nomura T, Kobayashi T, Shingaki S, Saito C: A case of chondrosarcoma arising in the temporomandibular joint. *Case Reports in Otolaryngology*, in Press, 2014.
- 10) Nomura T, Shingaki S, Kobayashi T, Suzuki I, Saito C: Multi-factorial functional analysis of the patients with reconstruction for oral carcinoma. *Open Journal of Stomatology* 5, 63-71, 2015.
- 11) Abe D, Kubota T, Morozumi T, Yoshie H: Upregulated genes in toll-like receptor (TLR) signaling pathway in periodontitis-affected gingival tissues. *Opn J Stmatol.*4: 22-28 2014.
- 12) Kubota T, Maruyama S, Abe D, Tomita T, Morozumi T, Nakasone N, Saku T, Yoshie H ; Amyloid beta (A4) precursor protein expression in human periodontitis-affected gingival tissues. *Archs of Oral Biol.*59 : 586-594 2014.
- 13) Maruyama S, Itagaki M, Ida-Yonemochi H, Kubota T, Yamazaki M, Abe T, Yoshie H, Cheng J, Saku T. Perlecan enriched intercellular space of junctional epithelium provides primary infrastructure for leukocyte migration through squamous epithelial cells. *Histochem Cell Biol*, 142 : 297-305 2014.
- 14) 久保田健彦, 富田尊志, 濃野 要, 阿部大輔, 清水太郎, 杉田典子, 金子 昇, 根津 新, 川島昭浩, 坪井 洋, 佐々木一, 吉江弘正: ホエイペプチド配合免疫調整流動食経口摂取が歯周炎患者における歯肉溝滲出液の炎症性サイトカインに与える影響. *日本歯科保存学雑誌*, in press, 2015.
- 15) 久保田健彦, 戸村淳嗣, 田井秀明, 村田雅史, 百瀬学, 吉江弘正: SPT 期におけるテトラサイクリン・エピジヒドロコレステリン含有軟膏の塗布塗擦の有効性評価—予備的検討—. *日本歯周病学会雑誌*, in press, 2015.
- 16) 杉田典子, 中曾根直弘, 花井悠貴, 高橋昌之, 伊藤晴江, 両角俊哉, 久保田健彦, 奥田一博, 吉江弘正: 歯周炎患者における塩酸クロルヘキシジンおよびCPC 配合洗口液の抗菌作用. *日本歯科保存学雑誌* 57 (3): 219-228, 2014.
- 17) 長谷部大地, 小林正治, 齋藤大輔, 小田陽平, 高野正行, 笠原清弘, 須賀賢一郎, 片倉 朗, 高野伸夫, 齋藤 力: ハイドロキシアパタイト粒子とポリ-L-乳酸の複合体からなる骨接合材を用いた顎矯正手術後の顎骨安定性の検討. *日顎変形会誌* 24(3): 225-232, 2014.
- 18) 小林正治: 骨格性 II 級症例に対する外科的矯正治療—顎矯正手術の適用術式と留意点—. *日顎変形会誌* 24(4): 361-367, 2014.
- 19) 倉部華奈, 芳澤享子, 小田陽平, 金丸祥平, 船山昭典, 小林正治: 頸部壊死性筋膜炎の一例. *新潟歯会誌* 44(2): 107-112, 2014.
- 20) 上杉崇史, 小林正治, 高田佳之, 長谷部大地, 三上

俊彦, 齊藤 力: 新潟大学医歯学総合病院口腔外科いびき外来受診患者の臨床統計. 日口腔科会誌 63(3): 251-259, 2014.

- 21) 中島貴子, 石崎裕子, 田口裕哉, 島田靖子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 小林哲夫, 魚島勝美, 藤井規孝: 新潟大学医歯学総合病院単独型歯科医師臨床研修プログラムにおける研修経験症例数調査の試み. 日本歯科医学教育学会雑誌 30 巻 2 号: 98-106, 2014.
- 22) 奥村暢旦, 石崎裕子, 伊藤晴江, 中村 太, 塩見晶, 中島貴子, 藤井規孝: 歯科臨床技術教育における動画教材の効果. 日本歯科医学教育学会雑誌 in press, 2015.

#### 【商業誌】

- 1) 久保田健彦, 高橋直紀, 牧野 明, 畔川澄枝: 特集 歯の動揺 きちんと理解していますか? デンタルハイジーン 第 34 巻 12 号: 1288-1305 頁, 医歯薬出版, 東京, 2014.
- 2) 竹中彰治, 興地隆史, 荒井良明: ネオステリングリーンの特性は? 洗口液なるほど活用術 QA12. DHstyle 8 巻 4 号, 66-69 頁, デンタルダイヤモンド, 2014.
- 3) 魚島勝美: 歯科金属・材料アレルギー 分担 高永 和, 高 理恵子編 2015. 2. 10. クインテッセンス出版.
- 4) 魚島勝美: 冠橋義歯補綴学テキスト 分担 会田雅啓, 魚島勝美他編 2015. 2. 23. 永末書店.
- 5) 魚島勝美: クラウンブリッジ補綴学第 5 版 分担 矢谷博文, 三浦宏之, 細川隆司, 小川 匠編 2014. 12. 20 医歯薬出版.

#### 【研究費獲得】

- 1) 星名秀行: 培養骨膜細胞が再生骨にもたらす骨代謝促進の 3D-CT 精密画像解析による質的検出. 平成 26-28 年度 日本学術振興会科学研究補助金, 基盤研究(C), 計 4810 千円. 26462967.
- 2) 魚島勝美: 骨質(コラーゲン)が骨代謝に及ぼす影響とそのメカニズムを探る. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B), 26293408, 2014.
- 3) 魚島勝美: 重症多形滲出性紅斑に関する調査研究, 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業, 2014.
- 4) 小林正治, 小島 拓, 船山昭典, 三上俊彦: PCR 発症リスク因子の解明と PTH(1-34)間歇投与による予防法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 25463074, 2014.
- 5) 荒井良明: 顎関節モビライゼーションの治療効果とそのメカニズムの解明. 平成 24-26 年度日本学術振

興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), 計 4,030 千円.

- 6) 藤井規孝, 奥村暢旦: 歯科臨床教育における技術教育の科学化. 科学研究費補助金 基盤研究(C), 24501178, 2012.
- 7) 小田陽平, 小野和宏, 藤井規孝: 診療参加型歯科臨床実習における学習効果の可視化—e ポートフォリオの開発—. 科学研究費補助金 基盤研究(C), 26350270, 2014.
- 8) 久保田健彦: 歯周炎罹患歯肉局所におけるアルツハイマー病関連遺伝子の発現亢進を探る. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 24593199, 2014.
- 9) 櫻井直樹: ICT(情報通信技術)とピエゾセンサーを融合した在宅嚥下機能評価訓練システム開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 25462990, 2014.
- 10) 櫻井直樹: 安全で簡便な誤嚥性肺炎予防のための自動嚥下機能評価訓練システムの開発, 受託研究 JST 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP) フィージビリティスタディ【FS】ステージ 探索タイプ AS262Z01019P, 2014.
- 11) 清水太郎: 薬剤性歯肉増殖症における病態ネットワーク解析. 学術研究助成基金成金, 若手研究(B), 課題番号 26861809, 2013.

#### 【招待講演・シンポジウム】

- 1) Kobayashi T: Indications and problems of maxillary setback surgery. 6th Annual Conference of Korean Academy of Orthodontics and Orthognathic Surgery, 1st International Conference of Surgical Orthodontics and Orthognathic Surgery, Seoul, 6/1, 2014.
- 2) Kobayashi T: Relations between orthognathic surgery and temporomandibular joint disorders. American Association of Oral and Maxillofacial Surgeons 96th Annual Meeting, Scientific Sessions & Exhibition in conjunction with the Japanese Society and Korean Association of Oral and Maxillofacial Surgeons, Honolulu, 9/12, 2014.
- 3) Kobayashi T: Characteristics and treatment strategies of Japanese patients with obstructive sleep apnea. The 53th Congress of the Korean Association of Maxillofacial Plastic and Reconstructive Surgeons, Symposium session, Seoul, 11/1, 2014.
- 4) 魚島勝美: International Collaboration in Asian Dental Education, South East Asian Association of Dental Education Annual Meeting, Dean's Forum, マレーシア・クチン, 2014年8月11日.

- 5) 小林正治: 日本顎変形症学会第 10 回教育研修会, 骨格性Ⅱ級症例に対する外科的矯正治療—顎矯正手術の適用術式と留意点—, 福岡, 2014年6月9日.
  - 6) 小林正治: 顎変形症と顎関節. 平成 26 年度新潟歯学会第一回例会学術講演, 新潟, 2014年7月12日.
  - 7) 小島 拓, 芳澤享子, 小野由起子, 坂上直子, 齋藤直朗, 長谷川智香, 網塚憲生, 前田健康, 小林正治: バイオマテリアルと間葉系幹細胞による顎骨再生を目指した三次元的骨再生法の開発—その骨質と機能の評価—. 第 30 回歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い, 東京, 2014年8月30日.
  - 8) 小林正治: 下顎骨前方移動術後の PCR 発症リスク因子. 第 59 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉, 2014年10月19日. 日口外会誌 60(Suppl): 45頁, 2014.
  - 9) 魚島勝美: 大学間連携事業 中間外部評価シンポジウムコーディネーター・座長, 新潟, 2015年2月10日.
  - 10) 魚島勝美: 新潟大学における統合型模型実習の実践と有効性に関する教育学的検討, 朝日大学歯学部FD講演会, 岐阜, 2014年10月6日.
  - 11) 魚島勝美: 日本補綴歯科学会は歯科医療機器開発にどのように貢献できるか—産学連携の在り方を中心として—, 第123回日本補綴歯科学会学術大会, 教育講演コーディネーター・座長, 仙台, 2014年5月25日.
  - 12) 魚島勝美: 再生医療はどこまで来たか: 原理と臨床展開にむけて, 日本補綴歯科学会第 123 回学術大会シンポジウムコーディネーター・座長, 仙台, 2014年5月24日.
  - 13) 魚島勝美: 臨床基礎教育における新しい潮流—技能と知識の統合を目指して—「基礎模型実習と臨床実習を繋ぐ総合模型実習」, 第 33 回日本歯科医学教育学会シンポジウム, 小倉, 2014年7月4日.
  - 14) 荒井良明: 破折しにくい支台築造の考え方 ファイバーポストとレジンセメントの勘どころ 今さら聞けない歯科臨床シリーズ講演会, 石川県保険医協会, 金沢市, 2014年9月27日.
  - 15) 荒井良明: ドイツと日本で学んだ自家骨移植のバイオロジー ~日本とドイツで骨移植に差異があるのか~, 公益社団法人日本口腔インプラント学会関東・甲信越支部第 5 回学術シンポジウム, 東京, 2015年2月8日.
- 【学会発表】**
- 1) Funayama A, Mikami T, Niimi K, Kanemaru S, Oda Y, Yoshizawa M, Shingaki S, Kobayashi T: Clinicopathological analyses on predictive factors for loco-regional recurrences in patients with oral squamous cell carcinoma. American Association of Oral and Maxillofacial Surgeons 96th Annual Meeting, Scientific Sessions & Exhibition in conjunction with the Japanese Society and Korean Association of Oral and Maxillofacial Surgeons, Honolulu, 9/8-13, 2014.
  - 2) Niimi K, Yoshizawa M, Koyama T, Funayama A, Mikami T, Kobayashi T: An experimental study on the effects of platelet rich plasma on the wound healing of tooth extraction-related bone defects. American Association of Oral and Maxillofacial Surgeons 96th Annual Meeting, Scientific Sessions & Exhibition in conjunction with the Japanese Society and Korean Association of Oral and Maxillofacial Surgeons, Honolulu, 9/8-13, 2014. Takatsuji H, Kojima T, Hasebe D, Kobayashi T: Effects of orthognathic surgery on psychological status of patients with jaw deformities. The 53rd Congress of the Korean Association of Maxillofacial Plastic and Reconstructive Surgeons, Seoul, 10/30-11/1, 2014.
  - 3) Ida T, Kaku M, Kitami M, JM Rosales, Uoshima K: Effect of differentially crosslinked collagenous matrix on osteoblast and osteoclast activities. 93th General Session & Exhibition of the IADR, Boston, March 14, 2015. Program book:263, 2015.
  - 4) Ono K., Yamamura K., Ishikawa Y., Uoshima K., Maeda T., Saito Y., and Matsushita K. : Prospects for Direct Assessment of Problem Solving Competence: Development of Modified Triple Jump in Problem-Based Learning. The 40th Annual Meeting of the Association for Dental Education in Europe, Riga, Latvia. August 28-30, 2014, Program book.
  - 5) Uoshima K., Nagasawa M., Ono K., Akiba N., Maeda T.: 10 Years Experience of a Comprehensive Pre-Clinical Practice Course. The 40th Annual Meeting of the Association for Dental Education in Europe, Riga, Latvia, August 28-30, 2014, Program book.
  - 6) Ida T, Kaku M, Kitami M, JM Rosales, Uoshima K: Effect of Matrix Collagen Crosslinks on Osteoblast and Osteoclast activities. The 9th Scientific Meeting of the AAO, Sapporo, July 4, 2014. Program and abstracts:50, 2014.
  - 7) T. NAKATSUKA, H. FUJIMURA, A. NAGAFUJI, K. SHINNO, S.SONOI, Y. ARAI, T. SHIRAI: Acid-neutralizing Capacity of S-PRG Filler-containing Mouth-guard. IADR General Session and Exhibition 2014, Cape town, South Africa, June 24-28, 2014.
  - 8) 御代田 駿, 小林孝憲, 宮島 久, 永田昌毅, 星名

- 秀行, 小林正治, 高木律男, 丸山 智, 朔 敬: 口腔扁平上皮癌とその境界病変における術中迅速病理診断の意義: 局所再発に関する臨床病理学的検討. 第 68 回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2014 年 5 月 7-9 日. 第 68 回日本口腔科学会学術集会プログラム・抄録集: 331 頁.
- 9) 倉部華奈, 芳澤享子, 長谷部大地, 小島 拓, 新美奏恵, 小田陽平, 新垣 晋, 小林正治: 抜歯後の止血処置に難渋した特発性血小板減少性紫斑病の一例. 第 47 回新潟歯学会総会, 新潟, 2014 年 4 月 19 日, 新潟歯会誌 44(1): 59 頁, 2014.
- 10) 芳澤享子, 青山祥子, 菅井登志子, 新美奏恵, 小山貴寛, 興地隆史, 小林正治: 歯根未完成歯移植に関する臨床的検討—歯髓壊死に陥った症例について—. 第 4 回外傷歯学会東日本地方会, 東京, 2014 年 4 月 27 日.
- 11) 阿部達也, 丸山 智, 山崎 学, ハムザ・バブカイル, 三上俊彦, 新垣 晋, 小林正治, 林 孝文, 程 琺, 朔 敬: 角化嚢胞性歯原性腫瘍は咀嚼筋内にも発生する 角化性嚢胞の免疫組織化学的鑑別法. 第 68 回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2014 年 5 月 7-9 日. 同プログラム・抄録集: 230 頁, 2014.
- 12) 小野由起子, 芳澤享子, 齋藤直朗, 小島 拓, 坂上直子, 三上俊彦, 船山昭典, 小林正治: 骨髄細胞・多孔性  $\beta$ -TCP ブロック複合体の骨形成過程における培養骨芽細胞様細胞の動態. 第 68 回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2014 年 5 月 7-9 日. 同プログラム・抄録集: 292 頁, 2014.
- 13) 芳澤享子, 小山貴寛, 船山昭典, 三上俊彦, 小野由起子, 小林正治: 口腔粘膜上皮前駆/幹細胞を応用した培養複合口腔粘膜の皮下移植後の動態. 第 68 回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2014 年 5 月 7-9 日. 同プログラム・抄録集: 329 頁, 2014.
- 14) 御代田 駿, 小林孝憲, 宮島 久, 永田昌毅, 星名秀行, 小林正治, 高木律男, 丸山 智, 朔 敬: 口腔扁平上皮癌とその境界病変における術中迅速病理診断の意義: 局所再発に関する臨床病理学的検討. 第 68 回日本口腔科学会学術集会, 東京, 2014 年 5 月 7-9 日. 同プログラム・抄録集: 331 頁, 2014.
- 15) 芳澤享子, 青山祥子, 菅井登志子, 新美奏恵, 小山貴寛, 興地隆史, 鈴木一郎, 小林正治: 歯根未完成歯移植に関する臨床的検討. 第 39 回日本口腔外科学会中部支部学術集会, 松本, 2014 年 5 月 17 日.
- 16) 小山貴寛, 芳澤享子, 児玉泰光, 小林孝憲, 安島久雄, 五十嵐友樹, 小野和宏, 齋藤 功, 小林正治, 飯田明彦, 高木律男: 腸骨移植後顎裂部への歯の移植 凍結保存歯移植の可能性. 第 38 回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 札幌, 2014 年 5 月 29-30 日. 同プログラム・抄録集: 99 頁, 2014. 日口蓋裂会誌 39(2): 99 頁, 2014.
- 17) 三上俊彦, 船山昭典, 長谷部大地, 金丸祥平, 小田陽平, 新美奏恵, 芳澤享子, 新垣 晋, 小林正治: 口腔扁平上皮癌の頸部郭清術施行症例に対する郭清範囲内再発の臨床統計的検討. 第 38 回日本頭頸部癌学会, 東京, 2014 年 6 月 12-13 日. 頭頸部癌 40(2): 242 頁, 2014.
- 18) 長谷部大地, 浅井佑介, 齋藤大輔, 加納浩之, 本間克彦, 齋藤 力, 小林正治: 上顎前突症患者に対する顎矯正手術後の顎位安定性と上気道形態変化. 第 24 回日本顎変形症学会総会・学術大会, 福岡, 2014 年 6 月 10-11 日, 日顎変形会誌 24(2): 146 頁, 2014.
- 19) 小林正治, 長谷部大地, 齋藤大輔, 倉部華奈, 三上俊彦, 小島 拓: 多分割 LeFort I 型骨切り術の適応と術式. 第 24 回日本顎変形症学会総会・学術大会, 福岡, 2014 年 6 月 10-11 日, 日顎変形会誌 24(2): 146 頁, 2014.
- 20) 三上俊彦, 芳澤享子, 新垣 晋, 田中 礼, 林 孝文, 阿部達也, 丸山 智, 小林正治: 下顎歯肉癌術後に発症した肉芽腫性リンパ節炎の 1 例. 第 40 回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, 秋田, 2014 年 6 月 21-22 日, 同プログラム・抄録集: 60 頁, 2014.
- 21) 齋藤直朗, 李 敏啓, 辰巳佐和子, 池田恭治, 網塚憲生, 小林正治: 骨細胞特異的死滅マウスの骨小腔基質溶解における微細構造学的検索. 第 34 回日本骨形態計測学会, 札幌, 2014 年 6 月 13 日, 日骨形態計測会誌 24(2): 26 頁, 2014.
- 22) 小田陽平, 石川裕子, 小野和宏, 藤井規孝, 小林正治, 前田健康: 診療参加型歯科臨床実習における web 公開型 e ポートフォリオの開発と運用. 第 33 回日本歯科医学教育学会総会・学術大会, 小倉, 2014 年 7 月 4 日.
- 23) 浅井佑介, 船山昭典, 芳澤享子, 西山秀昌, 小林正治: 下顎骨吸収を認め除去に至ったオトガイ部シリコンインプラントの 1 例. 日本形成外科学会関東支部第 95 回新潟地方会, 新潟, 2014 年 7 月 11 日.
- 24) 小田陽平, 石川裕子, 小野和宏, 藤井規孝, 小林正治, 前田健康: 診療参加型歯科臨床実習における web 公開型 e ポートフォリオの開発と運用. 平成 26 年度新潟歯学会第 1 回例会, 新潟, 2014 年 7 月 12 日, 新潟歯会誌 44(2): 124-125 頁, 2014.
- 25) 高辻紘之, 新美奏恵, 小林正治: 原因の特定に苦慮した化膿性顎関節炎の 1 例. 第 27 回日本顎関節学会総会・学術大会, 福岡, 2014 年 7 月 19-20 日, 日顎関節会誌 26(Suppl): 93 頁, 2014.
- 26) 新美奏恵, 芳澤享子, 小山貴寛, 小林正治: 多血小

- 板血漿 (PRP) が抜歯窩の治癒と上皮化に及ぼす影響について. 第 14 回日本外傷歯学会総会・学術大会, 大阪, 2014 年 7 月 26-27 日. 同プログラム・抄録集: 44 頁, 2014.
- 27) 新美奏恵, 芳澤享子, 三上俊彦, 船山昭典, 小山貴寛, 小林正治: 多血小板血漿 (PRP) が抜歯窩の治癒に与える影響 - 歯の移植への応用を目指した基礎的研究 -. 第 24 回日本口腔内科学会 第 27 回日本口腔診断学会 合同学術大会, 東京, 2014 年 9 月 18-20 日. 同プログラム・抄録集: 80 頁, 2014.
- 28) 小島 拓, 加藤祐介, 長谷部大地, 高辻紘之, 倉部華奈, 齋藤 功, 小林正治: 顎変形症患者に対する顎矯正手術後アンケート調査. 第 59 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 千葉, 2014 年 10 月 17-19 日, 日口外会誌 60(Suppl): 247 頁, 2014.
- 29) 齋藤大輔, 三上俊彦, 小田陽平, 長谷部大地, 西山秀昌, 小林正治: 顎変形症患者における顎顔面形態と骨代謝マーカーならびに骨密度との関連性. 平成 26 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2014 年 11 月 8 日, 新潟歯会誌 44(2): 127-128 頁, 2014.
- 30) 小林正治, 長谷部大地, 竹山雅規, 齋藤 功: 顎矯正手術の効果が不十分であった閉塞型睡眠時無呼吸症候群を有する顎変形症患者の検討. 日本睡眠歯科学会第 13 回学術集会, 東京, 2014 年 11 月 8-9 日, 睡眠口腔医学 1(1): 78 頁, 2014.
- 31) 加藤祐介, 長谷部大地, 小林正治: 陳旧性両側顎関節脱臼に対し外科的整復術を施行した無歯顎患者の 1 例. 日本形成地方会関東支部第 96 回新潟地方会, 新潟, 2014 年 11 月 21 日.
- 32) 齋藤直朗, 小島 拓, 加藤祐介, 長谷部大地, 須田大亮, 荒井良明, 小林正治: 遊離腸骨移植後の再建下顎骨に対し歯科インプラントによる咬合再建を行った 1 例. 第 18 回顎顔面インプラント学会総会・学術大会, 出雲, 2014 年 11 月 29-30 日, Jpn J Maxillo Facial Implants 13(3): 149, 2014.
- 33) 北見公平, 加来 賢, 魚島勝美, 齋藤 功: 矯正歯の移動における歯根膜中のコラーゲン修飾酵素の発現. 第 73 回大会日本矯正歯科学会大会, 幕張, 2014 年 10 月 21 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 197 頁, 2014.
- 34) 井田貴子, 加来 賢, 北見恩美, 魚島勝美: コラーゲン・クロスリンクの変化が骨芽細胞, 破骨細胞に及ぼす影響. 第 56 回歯科基礎医学会学術大会・総会, 福岡, 2014 年 9 月 26 日, 同学術大会プログラム・抄録集: 141 頁, 2014.
- 35) 秋葉奈美, 小野和宏, 長澤麻沙子, 魚島勝美: 補綴を含む総合的模型実習における学習成果のルーブリックを用いた評価. 平成 26 年度日本補綴歯科学会 関越支部総会・学術大会, 2014 年 9 月 23 日, プログラム・抄録集: 10 頁, 2014.
- 36) 秋葉陽介, 江口香織, 秋葉奈美, 北見恩美, Rocabado JMR, 加来 賢, 魚島勝美: 多機能的エビジェネティクス化合物による骨増成法への多面的アプローチ. 第 123 回日本補綴歯科学会学術大会, 仙台, 2014 年 5 月 24 日, プログラム・抄録集: 264 頁, 2014.
- 37) 青柳裕仁, 高橋英和, 魚島勝美: ナノフィラーを用いた新規歯冠用硬質レジンの着色性. 平成 26 年度公益社団法人日本補綴歯科学会第 123 回学術大会, 2014 年 5 月 24 日, プログラム・日補綴会誌 6・123 回特別号: 218 頁, 2014.
- 38) 井田貴子, 加来 賢, 北見恩美, JM Rosales, 加来咲子, 魚島勝美: コラーゲン・クロスリンクが骨芽細胞分化, 破骨細胞分化に及ぼす影響. 第 123 回日本補綴歯科学会, 仙台, 2014 年 5 月 24 日, 同学術大会プログラム: 259 頁, 2014.
- 39) 新垣 晋, 金丸祥平, 三上俊彦, 船山昭典, 新美奏恵, 小田陽平, 芳澤享子, 小林正治: 小唾液腺原発がんの再発様相とその要因. 第 33 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 奈良, 2015 年 1 月 29-30 日, 同学術集会プログラム集: 230 頁, 2015.
- 40) 河村篤志, 高嶋真樹子, 荒井良明: RDC/TMD を用いた顎関節症患者の身体症状及び心理社会的障害の評価. 日本補綴歯科学会第 123 回学術大会, 宮城, 2014 年 5 月 24-25 日, 日本補綴歯科学会雑誌 第 123 回学術大会プログラム・抄録集: 249 頁, 2014.
- 41) 池田順行, 高木律男, 小玉直樹, 勝見祐二, 児玉泰光, 小原彰浩, 齋藤 功: 外科的矯正治療を施行した筋緊張性ジストロフィーの 1 例. 第 24 回日本顎変形症学会総会・学術大会, 福岡市, 2014 年 6 月 10-11 日. 日顎変誌 24(2): 123, 2014.
- 42) 白井友恵, 荒井良明, 高木律男: S-PRG フィラー含有マウスガード材料のう蝕抑制効果. 第 25 回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会, 大阪市, 2014 年 6 月 28-29 日. 第 25 回日本スポーツ歯科医学会学術大会プログラム・抄録集: 137 頁, 2014.
- 43) 池田順行, 小玉直樹, 勝見祐二, 児玉泰光, 高木律男: 筋緊張性ジストロフィー患者の外科的矯正治療経験. 関東形成外科学会第 95 回新潟地方会, 新潟市, 2014 年 7 月 11 日. 2014.
- 44) 上野山敦士, 安島久雄, 池田順行, 大貫尚志, 荒井良明, 西山秀昌, 高木律男: 顎関節に両側性に生じた偽痛風の一例. 第 27 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 福岡市, 2014 年 7 月 19-20 日. 第 27 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会プログラム・抄録集: 96 頁. 2014.
- 45) 櫻井直樹, 昆はるか: モバイルネットワークを介し

- た遠隔歯科医療システムの開発. 第 27 回 一般社団法人 日本顎関節学会総会・学術大会 福岡市, 2014 年 7 月 19 日. 第 27 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会プログラム・抄録集: 100 頁. 2014.
- 46) 新國 農, 西山秀昌, 林 孝文: 片側咬筋痛における咬筋 T2 値差の痛みの種類による検討. 第 27 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 福岡市, 2014 年 7 月 19-20 日. 第 27 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会プログラム・抄録集 2014.
- 47) 高嶋真樹子, 河村篤志, 白井友恵, 荒井良明, 高木律男: 咀嚼筋痛障害患者の終日咬筋の筋活動分析. 第 27 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 福岡市, 2014 年 7 月 19-20 日. 第 27 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会プログラム・抄録集: 125 頁. 2014.
- 48) 白井友恵, 荒井良明, 高木律男: 新規開発素材によるスポーツマウスガードのエナメル質脱灰抑制効果の検証. 第 9 回日本歯科衛生士学会学術大会, 大宮市, 2014 年 9 月 13-15 日. 日本歯科衛生学会誌 9(1): 120, 2014.
- 49) 高嶋真樹子, 河村篤志, 荒井良明: 咀嚼筋痛障害患者の就寝時および覚醒時の咬筋の筋活動分析. 平成 26 年度日本補綴歯科学会関越支部学術大会, 新潟, 2014 年 9 月 23 日, 日本補綴歯科学会関越支部総会・学術大会プログラム・抄録集: 12 頁, 2014.
- 50) 天雲太一, 竹内裕尚, 島内英俊, 小野和宏, 吉羽邦彦, 藤井規孝, 石田陽子, 二川浩樹, 津賀一弘, 田地豪, 菅井基行, 佐々木啓一, 前田健康, 魚島勝美: 標準化された病態顎模型を用いた客観的歯科臨床技術評価方法の開発. 第 33 回日本歯科医学教育学会学術大会, 小倉, 2014 年 7 月 4 日, 第 33 回日本歯科医学教育学会学術大会プログラム集: 71 頁, 2014.
- 51) 奥村暢旦, 中島貴子, 石崎裕子, 伊藤晴江, 塩見晶, 中村 太, 藤井規孝: 印象採得技術教育のための動画教材を用いた新たな試み. 第 33 回日本歯科医学教育学会学術大会, 小倉, 2014 年 7 月 5 日, 第 33 回日本歯科医学教育学会学術大会プログラム集: 84 頁, 2014.
- 52) 網谷季莉子, 中島貴子, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 塩見 晶, 藤井規孝: ロングスパンブリッジを製作した一例. 第 7 回総合歯科学会学術大会, 大阪, 2014 年 11 月 29 日, 第 7 回総合歯科学会学術大会プログラム集: 55 頁, 2014.
- 53) 大澤亜美, 石崎裕子, 中島貴子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 塩見 晶, 藤井規孝: 咬合支持域を考慮して即時義歯を製作した一症例. 第 7 回総合歯科学会学術大会, 大阪, 2014 年 11 月 29 日, 第 7 回総合歯科学会学術大会プログラム集: 56 頁, 2014.
- 54) 塚田志織, 伊藤晴江, 石崎裕子, 中島貴子, 奥村暢旦, 塩見 晶, 藤井規孝: 新潟大学で実施している臨床研修歯科医評価方法「ポートフォリオ」について. 第 7 回総合歯科学会学術大会, 大阪, 2014 年 11 月 29 日, 第 7 回総合歯科学会学術大会プログラム集: 81 頁, 2014.
- 55) 高橋賢人, 奥村暢旦, 石崎裕子, 中島貴子, 伊藤晴江, 塩見 晶, 藤井規孝: 診断用ワックスアップにより審美性の検討後 Br 製作を行った症例. 第 7 回総合歯科学会学術大会, 大阪, 2014 年 11 月 29 日, 第 7 回総合歯科学会学術大会プログラム集: 92 頁, 2014.
- 56) 永井康介, 奥村暢旦, 石崎裕子, 中島貴子, 伊藤晴江, 塩見 晶, 藤井規孝: 新潟大学医歯学総合病院における歯科医師臨床研修ポートフォリオ評価について. 第 7 回総合歯科学会学術大会, 大阪, 2014 年 11 月 29 日, 第 7 回総合歯科学会学術大会プログラム集: 95 頁, 2014.
- 57) 小松康高, 安田忠司, 高橋貫之, 久保田健彦, 河野智生, 田幡 元, 山本敦彦, 岡上吉秀, 花井悠貴, 渋谷俊昭, 梅田 誠, 吉江弘正: Er:YAG レーザーによるインプラント周囲粘膜炎・周囲炎の治療効果, 及びポケット内細菌, バイオマーカーの変動について. 第 57 回秋季日本歯周病学会学術大会, 神戸市, 2014 年 10 月 19 日, 日本歯周病学会誌 第 56 巻秋季特別号: 129 頁, 2014.
- 58) 久保田健彦, 富田尊志, 阿部大輔, 清水太郎, 濃野要, 金子 昇, 杉田典子, 川島昭浩, 坪井 洋, 佐々木一, 吉江弘正: ホエイペプチド配合流動食による歯周炎患者 GCF 中の炎症性サイトカインへ与える影響. 日本歯科保存学会 2014 年度春季学術大会 (第 140 回), 大津市, 2014 年 6 月 19 日, プログラムおよび講演抄録集: 161 頁, 2014.
- 59) 久保田健彦, 戸村淳嗣, 田井秀明, 村田雅史, 百瀬学, 吉江弘正: SPT 期におけるテトラサイクリン・エピジヒドロコレステリン含有軟膏を用いた塗布塗擦法の有効性評価. 第 57 回春季日本歯周病学会学術大会, 岐阜市, 2014 年 5 月 23 日, 日本歯周病学会誌 第 56 巻春季特別号: 115 頁, 2014.
- 60) 池 真樹子, 田中 礼, 西山秀昌, 櫻井直樹, 小島拓, 林 孝文: 歯根破折の診断に歯科用 CT が有効であった一例. 日本歯科放射線学会・第 219 回関東地方会・第 34 回北日本地方会・第 22 回合同地方会 抄録集 P 6 塩尻市 2014 年 7 月 12 日, 2014.
- 61) 櫻井直樹, 昆はるか: モバイルネットワークを介した遠隔歯科医療システムの開発. 第 27 回 一般社団法人 日本顎関節学会総会・学術大会 福岡市 2014.07.19 日顎誌 26 巻 Suppl. P100, 2014.

- 62) 櫻井直樹, 昆はるか, 野村修一, 小林 博, 田中みか子, 佐藤直子, 山鹿義郎, 小飯塚仁美: ピエゾセンサーを応用した嚙下機能評価訓練装置の測定精度に影響する因子に関する研究. 日本補綴歯科学会第123回学術大会, 仙台市, 2014. 5. 24, 25 プログラム・抄録集 p.274, 2014.
- 63) 黒川孝一, Stegaroiu Roxana, 西山秀昌, 山田一穂: コーンビームCT を活用した3次元有限要素モデルによるインプラント周囲骨の応力解析—マイクロフォーカスX線CTデータからの3次元有限要素モデルとの比較—第44回日本口腔インプラント学会学術大会 抄録集 P264 2014/9/12~14 東京都千代田区.
- 64) 山田一穂: 高度に歯槽骨が萎縮した下顎無歯顎にインプラントオーバーデンチャーを適用した症例. 日本補綴歯科学会第123回学術大会 抄録集 P317 2014. 5. 24, 25 仙台市.
- 65) 小川 信, 星名秀行, 永田昌毅, 勝見祐二, 小林正治, 高木律男: 造成骨生着困難な硬化性下顎骨に対して培養自家骨膜移植を併用して骨造成を行った1例. 日本形成外科学会関東支部第96回新潟県地方会, 新潟市, 2014年11月27日.
- 66) 小川 信, 永田昌毅, 星名秀行, 山田一穂, 高木律男: 培養自家骨膜による歯槽骨再生療法の臨床的取り組み. 日本口腔インプラント学会近畿・北陸支部学術大会, 京都市, 2015年2月1日.

#### 【研究会発表】

- 1) 新垣 晋, 金丸祥平, 船山昭典, 新美奏恵, 小田暘平, 三上俊彦, 芳澤享子, 小林正治: 小唾液腺原発がんの再発様相. 第74回新潟癌治療研究会, 新潟, 2014年7月26日.
- 2) 長谷部大地, 三上俊彦, 齋藤大輔, 浅井佑介, 小林正治: 新潟大学医歯学総合病院口腔外科いびき外来受診患者の臨床的検討. 新潟睡眠呼吸障害研究会, 新潟, 2014年10月11日.
- 3) 荒井良明: 本当はやさしい顎関節症の治療. 太田デンタルリサーチ. 太田市, 2014年6月11日.

#### 【その他】

- 1) 小林正治: 口腔病変の鑑別診断. 神奈川歯科大学同窓会新潟県支部総会, 新潟, 2014年4月12日.
- 2) 小林正治: 口腔粘膜疾患の診査・診断. 徳真会セミナー, 新潟, 2014年6月25日.
- 3) 小林正治: 睡眠呼吸障害に対する歯科的アプローチ. 睦水会講演会, 新潟, 2014年7月25日.
- 4) 小林正治: 全身疾患と歯科治療. 結城市歯科医師会講演会, 結城, 2014年7月26日.

- 5) 小林正治: 全身疾患を有する患者の歯科治療. 新潟大学歯学部同窓会近畿支部講演会, 大阪, 2014年10月12日.
- 6) 小林正治: 医科歯科連携による有病者の治療. 平成26年度第2回鶴歯学術講演会, 鶴岡, 2014年11月15日.

#### 【受賞】

- 1) 白井友恵, 荒井良明, 高木律男: S-PRG フィラー含有マウスガード材料のう蝕抑制効果. 第25回日本スポーツ歯科医学会, 大阪市, 2014年6月28-29日. 日本スポーツ歯科医学会研究奨励賞(ロッセ賞)受賞.
- 2) 高嶋真樹子, 河村篤志, 白井友恵, 荒井良明, 高木律男: 咀嚼筋痛障害患者の終日咬筋の筋活動分析.
- 3) 加来 賢, 北見恩美, JM Rosales, 井田貴子, 秋葉陽介, 魚島勝美: 歯根膜には大腿骨骨髄に由来する幹細胞が存在する. 第123回日本補綴歯科学会 課題口演優秀賞, 2014年5月24日.
- 4) Ida T, Kaku M, Kitami M, JM Rosales, Uoshima K: Effect of Matrix Collagen Crosslinks on Osteoblast and Osteoclast activities. The 9th Scientific Meeting of the AAO Best Oral Presentation Award, July 4, 2014.

### 顎関節治療部

#### 【論文】

- 1) Sakagami N, Kobayashi T, Nozawa-Inoue K, Oda K, Kojima T, Maeda T, Saito C: A histological study of deformation of the mandibular condyle caused by distraction in a rat model. Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol Endod 118(3): 284-294, 2014.
- 2) Nomura T, Kobayashi T, Shingaki S, Saito C: A case of chondrosarcoma arising in the temporomandibular joint. Case Reports in Otolaryngology, in Press, 2014.

#### 【商業誌】

- 1) 竹中彰治, 興地隆史, 荒井良明: ネオステリングリーンの特性は? 洗口液なるほど活用術 QA12. DHstyle 8巻4号, 66-69頁, デンタルダイヤモンド, 2014.

#### 【研究費獲得】

- 1) 研究代表者 荒井良明: 顎関節モビライゼーションの治療効果とそのメカニズムの解明. 平成24-26年度日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), 課題番号24592910, 2014.